

市の職員数や給料

市には、一般行政職や技能労務職、保健師、看護師、保育士など、さまざまな仕事に従事する職員がいます。これら職員の人数や任免、給与、勤務条件などについてお知らせします。

【問】職員課 ☎626-7505 【広報ID】1011859

【表の見方】
特に説明が無いものは28年度の状況
▲はマイナスを表します
☆企業職：上下水道局と市立病院の職員

1 職員数

市は、簡素で効率的な行政活動のため、事務事業や組織機構の見直し、業務委託などを進め、適正な定員管理に努めています。

■職員数の推移（各年とも4月1日現在）

区分	26年	27年	28年	29年	計
職員数	2244人	2269人	2268人	2211人	—
前年比較	1人	25人	▲1人	▲57人	▲32人

■採用・退職人数

区分	人数
採用	28年4月1日付け 151人
採用	28年4月2日～ 29年3月31日付け 3人
退職	161人

※参考 29年4月1日付け採用：101人

■職種別人員構成（29年4月1日現在）

区分	人数
一般行政職	1148人
企業職（☆）	419人
技能労務職	253人
税務職	129人
福祉職	98人
医療職	93人
教育職	71人
計	2211人

2 給与や手当など

職員給料の昇給区分は、前年度の勤務成績に応じ、毎年4月に決まります。給料とは別に支給する手当には、扶養手当や住居手当、通勤手当のほか、民間企業の「ボーナス」に当たる期末・勤勉手当などがあります。

■人件費の状況

歳出総額(a)	人件費(b)	人件費率(b/a)
1115億2430万円	158億8631万円	14.2%

■職員給与の状況

職員数(a)	1779人
給与費(b)	107億8411万7000円
給料	67億3433万7000円
職員手当	14億5607万9000円
期末・勤勉手当	25億9370万1000円
1人当たりの給与費(b/a)	606万1898円

※職員手当には退職手当を含まず

■ラスパイレクス指数の推移（一般行政職・各年とも4月1日現在）

給料の水準を示す「ラスパイレクス指数」とは、国家公務員の給料総額を基準（100）として、市職員と国の職員構成が同じと仮定した場合の給料総額の比を表します。

区分	26年	27年	28年
指数	99.8	99.9	100.2
前年比	▲0.1	0.1	0.3

■平均給料月額と平均年齢（一般行政職・29年4月1日現在）

平均給料月額	31万2232円
平均年齢	41.6歳

■初任給と経験年数・学歴別平均給料月額（一般行政職・29年4月1日現在）

区分	大学卒	高校卒
初任給	17万9800円	14万7400円
経験年数10年	26万4436円	22万9657円
20年	35万5280円	32万6960円
25年	37万5594円	34万9511円
30年	39万8481円	37万3075円

3 休暇や休業の取得

区分	男性	女性	計
介護休暇	0人	0人	0人
育児休業	2人	50人	52人
部分休業	0人	10人	10人
年次有給休暇	28年1月1日～12月31日の平均取得日数10.6日		

4 処分

病気などのために職務を十分に果たせない場合など、公務の能率を維持するために行うのが「分限処分」で、法令違反などがあった場合などに、規律と秩序を維持するために行うのが「懲戒処分」です。

分限処分	休職	降任	免職	—	計
	29人	0人	0人	—	29人
懲戒処分	戒告	減給	停職	免職	計
	0人	0人	0人	1人	1人

5 退職管理

■28年度退職者の再就職の状況

対象	再就職者(参考)	退職者
課長級以上	9人	28人
市立高及び市立学校の校長	2人	17人

再就職：営利企業などへの再就職

6 研修

区分	一般研修	派遣研修	特別研修	計
実施回数	15回	64回	22回	101回
延べ受講者数	758人	130人	1799人	2687人

一般研修：新採用研修など
派遣研修：自治大学など
特別研修：交通安全講習会など

7 福利厚生など

■健康診断の実施状況

区分	定期健康診断	特殊健康診断	特別健康診断	計
実施回数	2回	3回	11回	16回
延べ受診者数	2408人	195人	7817人	10420人

定期健康診断：胸部・循環器系
特殊健康診断：深夜業務従事職員検診
特別健康診断：胃部、乳がん検診など

■福祉と利益の保護

市は、地方公務員法第42条に基づき、市職員互助会（29年4月1日現在の会員数1960人）や市上下水道局職員互助会（同201人）で、保健事業など各種の福利厚生事業を行っています。また、県内の市町村職員を会員とする県市町村職員健康福利機構に加入しています。

■公務災害・通勤災害の認定状況

公務災害	通勤災害	計
16人	1人	17人

市立病院の経営状況

【問】市立病院総務課 ☎635-0101

診療体制やさまざまな取り組み、最新情報などをホームページで紹介しています。

盛岡市立病院

28年度の決算

市立病院は、一般診療や各種健康診査を行うほか、救急医療にも対応するなど、皆さんの健康のために必要な医療を提供しています。

28年度は、入院収益や外来収益などの総収益は38億3330万円、給与費や材料費などの総費用は39億5693万円で、1億2363万円の純損失となりました。27年度と比較し、総収入は1億6235円の減、総費用は1億2359円の増となりました。

28年度の取り組み

①泌尿器科の新設と医師の増員

泌尿器科を新設し、腎臓・尿管・ぼうこう・前立腺などの診療を行いました。腎・尿管結石症や前立腺肥大症にはレーザー内視鏡手術※1を取り入れました。また、循環器内科で常勤医師を1人採用し、入院受け入れを再開しました。

②住み慣れた地域での医療の支援

病院や診療所、介護施設などが連携し、急性期後の患者や紹介患者の受け入れと在宅復帰を支援する地域包括ケア病棟※2の運営により、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられる仕組みを医療面で支援しました。

③人工透析の開始

腎臓機能を手助けする人工透析を開始しました。市に旅行中や帰省中の人も受け入れています。

※1 レーザー内視鏡手術：

体内内視鏡を入れて結石を破壊・体外に除去する手法。手術時間は10～50分程度と短く、入院は3泊4日が標準で社会復帰までが早い
※2 地域包括ケア病棟：高齢者・要介護者などが、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けられるように、医療面でサポートする病棟

01 医療体制の充実

呼吸器内科1人、消化器内科2人の常勤医師を増員しました。

02 総合内科制の開始

どの診療科で受診すべきか迷う症状の場合、初期診療として各内科医が総合内科医として受け入れ、必要と判断された場合に各専門医に紹介する仕組みを始めました。

03 検診体制の充実

胃がん個別検診に導入した経鼻内視鏡の予約枠を増やして、より多くの人が検査を受けられる体制を整えました。

29年度の取り組み

29年度は、28年度に引き続き、地域の診療所や病院、介護施設などとの連携を進めています。今後増加が予想される高齢者の骨折・肺炎や認知症への対応を強化し、地域の中核病院として地域包括ケアシステムを支えます。

04 消化器・栄養センターを開設

これまで、消化器内科・外科がそれぞれの患者の症状に合わせて治療してきましたが、さらに内科・外科の連携を強化して、患者の治療に当たる体制を整えました。

受けて安心！乳がん検診

乳がん検診を実施していますので、まだ受診していない人は、ぜひどうぞ。

【実施期間】 来年3月16日(金)まで、月・水・金曜（祝日除く）

【申し込み】 同病院成人検診予約担当 ☎635-0101で電話受け付け

市立総合プール（本宮五）の各種教室

講座情報 Pick Up 水泳とフィットネス教室を開催します。曜日・時間と対象、費用は各教室により異なります。詳しくは、同プール ☎634-0450に問い合わせるか市公式ホームページをご覧ください。

フィットネス教室

【期間】 来年1月9日(火)～2月9日(金)
【内容】 ヨガやピラティス、キッズ体育など全24種類。各全4～5回
【費用】 2808円～4050円
【申し込み】 12月10日(日)14時から先着順に電話受け付け※対象が子どもも教室は14時半から
【広報ID】 1021315

水泳教室

【期間】 来年1月9日(火)～2月10日(土)
【内容】 水泳（初級～上級、マスターズ）と幼児水泳、水中運動、アクアビクス。各全4～5回
【費用】 3456円～4320円
【申し込み】 12月10日(日)15時半から先着順に電話または直接受け付け
【広報ID】 1021316

フロア教室

【期間】 12月11日(月)～来年3月12日(月)
【内容】 ヨガや太極拳、キッズダンスなど全16種類。各月3～5回
【費用】 月1800円～3000円（キッズダンスは月1500円～2500円）
【申し込み】 11月25日(土)10時から先着順に電話受け付け
【広報ID】 1000909

水泳教室

【期間】 12月11日(月)～来年3月12日(月)
【内容】 アクアエクササイズ、成人水泳、小学生水泳、幼児水泳など全19種類。全10回
【費用】 各6000円～7000円
【申し込み】 11月26日(日)10時から先着順に電話受け付け
【広報ID】 1000909